

歌舞伎と京劇—道具をめぐって

○ショウエイ

(内モンゴル師範大学 外国語学院 本語学部, 内モンゴル, フフホト, 010022)

[要旨] 歌舞伎は日本伝統的な芸能の一つの形式であり、また舞台芸術である。もともとは江戸時代からの大衆民間文化である。しかしながら京劇は中国の国粹、また古典劇である。清代、北京に始まる。両方が文化の範囲に属しているが、歌舞伎と京劇の使う道具を比べて、その共同点と相違点を考察する。たとえば：道具が動物の場合、歌舞伎では具体的、形象的であるが、京劇では抽象的、象徴的といえよう。

[キーワード] 歌舞伎； 京劇； 道具

[中图分类号] H36 **[文献标识码]** A **[文章编号]** 1672-8610(2010)11-0101-02

はじめに

「歌」は歌を含めた音楽のことを意味する。「舞」は舞踊のこと、「伎」は演技のことである。俳優が演技をして、歌い、舞い、踊るのが歌舞伎なのである。

「京劇」は「北京オペラ」または「國劇」とも呼ばれ、中国を代表する劇である。俳優は舞い、歌い、そしていろいろな所作をする。

以下は道具をめぐって、まず歌舞伎と京劇の紹介、次はそれぞれの道具を比べて紹介してみよう。

1. 歌舞伎と京劇

1.1 歌舞伎

歌舞伎は日本を代表する古典演劇である。江戸初期から今まで約四〇〇年の歴史を綴ってきた。その間ずっと人々に愛好されて発展をとげたのだが、つねにその時代・時代の風を敏感に取り入れて、観客に「新しい演劇」という印象を与え続けてきた。古くて新しい演劇—それが歌舞伎の本質になっていて、今日でもまったく変わってはいない。

とはいっても、江戸期と今日までは生活様式も、風俗や言葉もだいぶ違っている。歌舞伎は難解なものだという先入観念を持つ人がいるのは、そのせいである。とくに、外国人の私にとって、もっと難しい感じがする。だが、日本人にとって、母語だから、ちょっとした手がかりや知識を得ればぐっと身近なものになるのである。

歌舞伎の観客は、初期のころから、老若男女、貴賤を問わなかつたし、そうした庶民が熱狂的に支持してきた演劇が、難解であろうはずない。國の古典演劇というものは、ちょっとした手がかりや知識が必要だと思うのは、当時は

常識であったことが、今日では知識になってきたからである。まるで古代は古典語を語っているような感じであろう。

1.2 中国の国粹の京劇

中国の代表的古典劇。俳優の歌唱を中心に、様式化された仕草や台詞、派手な立ち回り、にぎやかで変化に富む鳴物を伴う音楽劇。清代、北京に始まる。

かつては「京戯」「平劇」「國劇」などとも呼ばれた。今でも「平劇」「國劇」と呼んでいる。また清末民初まで、單に「皮黄」「大戯」と言えば、もっぱらこの京劇を指す場合が多かった。清朝半ば以来およそ二百年の歴史を持つ、中国最大の地方劇である。その流行地域は中国本土全省のほか、東南アジア？ アメリカ？ 北欧など、およそ中国人（華僑）の存在するところすべてに及ぶ。日本でも京劇研究会など日本語京劇を上演するグループがある。ちなみに「京劇」という単語は、中国の地方劇種の名称としては唯一、日本語の辞書にも登録されている。

2. 道 具

2.1 歌舞伎の道具

a. 大道具（ときには主役にもなる大道具）

劇の内容によって、お城の中の御殿、田舎の農家、にぎやかな夜の町、海辺り、山の中など、いろいろな場面設定がある。それにあわせて、舞台の上に御殿を作ったり、舞台全体を海や山の風景にしなければならない。

舞台上に作られた本物のような御殿や樹木、景色が描かれた背景などを「大道具」という。大道具を作る人、飾りつけをする人を「大道具方」と呼ぶ。大道具方は、道具帳と、いう絵をもとに大道具を作る。大道具は幕があくと同時に観客の目に入り、これから始まる劇のイメージを与える

【作者简介】晓莹，女，内蒙古通辽人，内蒙古师范大学外国语学院日语系助教，硕士，研究方向：日本文化。

わけだから、大道具方の仕事は、歌舞伎の中では重要な位置を占めている。

b. 小道具

大道具が大きい道具という意味なのに対して、「小道具」はこまごまとした道具という意味だ、小道具を扱う人は「小道具方」と呼ばれる。

c. 舞台に登場する動物

歌舞伎には動物もたくさん登場する。とくに十二支の動物はほとんど歌舞伎に登場するといってよいだろう。歌舞伎の動物はすべて俳優が演じる。

よく舞台に登場する狐、馬、ねずみを紹介しよう。ほかにも、虎、猪、牛、猿、獅子(ライオン)の精、蛇、蜘蛛、鳥、蝶、がま蛙、猫にいたるまで登場する。ときには、動物がその場面の主役となって活躍する舞台もある。

狐は昔から稻荷神社のお使いとされ、不思議な力をもつていて、人間に化けて悪戯をするといい伝えられている。歌舞伎では、ぬいぐるみをつかうときと、俳優が狐の衣裳をきて登場するときと、狐が人間に化けたという設定で人間の姿で登場するときがある。人間に化けた狐の場合、化粧やしぐさ、台詞の言い方で、それらしく表現する。ぬいぐるみの場合も、頭や尻尾を上手に動かして、生きているように見せる。

馬は、昔は乗り物として大事な役割を果たしていた。歌舞伎でも、立派な武士は馬に乗って舞台に登場する。馬は二人の俳優が、木や竹で作った骨組みにピロードというぬのを張って作られた胴体部分の中に入り、それぞれ前足、うしろ足を担当する。人を乗せるので重いうえに特別の技術がいるので、馬の足の俳優には「銅葉料」(馬のえ代)という名前の特別手当が出る。

ねずみはすばやくて体も小さくて、細かい動きを見せることから、歌舞伎でもよく登場する。たとえば、忍術使いがねずみに化けてものを盗む場面(「伽羅先代絆」)とか、縄で縛られた姫様が祈りながら桜の花びらでねずみを描くとそのねずみが動きだして、縄を食いちぎってくれた場面(「祇園祭礼信仰記」)などがそうである。

2.2 京劇の道具

本来の伝統「京劇」は、日本の能楽と同じく綾帳や幕は使わず、舞台装置も机と椅子くらいである。民国期以降、「京劇」が西洋式の大型劇場でも上演されるようになると、綾帳や幕、大規模な舞台装置も使われるようになった。

京劇は一種の架空の表現芸術である。そのため使用

される道具の多くは抽象的なものである。

a. 椅子と机

京劇の舞台はほとんど大道具? 小道具といった舞台装置を使わない。非常に簡素である。せりふの意味は舞台左右のそでに映画の様に字幕で表示される。京劇における家具の使い方の妙は、枚挙に暇がない。それらは舞台の上で実用的な道具であるとともに、千変万化に躍動する背景でもある。例えば、机の後ろに1つ椅子を置いたり、卓上に書物を置いた場合、これは書斎を意味する。机の前に1つ椅子を置いた場合、これは客間を表している。2つの机を積み重ねた場合は高い楼閣を、卓上に椅子を置けば閨台を、そして机の後ろに椅子と帳が見える場合は作戦司令部をそれぞれ表している。

b. 京劇中の車、船、かご、馬

馬の鞭を持っていることは馬を意味する。観衆は馬上の人人が馬を乗りこなしている勇姿に思いを巡らせるのである。一本の櫓は一隻の船を意味する。観衆は船の中の人が波を受けて上下する様を見ることが出来る。また、一枚のかごの掛け物はかごを意味していて、両輪の車両と旗は、一台の車を意味する。このとき、観衆が関心を示すのはかごや車の中の人物の物語であって、小道具が実物に似ているか否かは、さほど大きな問題ではない。

おわりに

以上は道具をめぐって、歌舞伎と京劇を比べてみた。道具は人々にあまり注意されていないかもしれないが、演技に非常に役に立つものなので、ゆるがせにしてはいけないのである。道具で同じところがあるけれども、演じる方法が違っている。動物の場合、京劇では抽象的、象徴的で、歌舞伎では具体的、形象的といえよう。歌舞伎の動物はすべて俳優が生き生きと演じて感じがする。京劇の動物は視覚効果があまりよくなくても、動作、声などから想像することができて、理解安いである。その上、本物を使わないのが共通点であると思っている。

【 References 】

- [1] 和角仁. 歌舞伎ハンドブック [M]. 文研出版, 1967.
- [2] 坂井宏先. 伝統芸能 [M]. 株式会社ポプラ社, 2007.
- [3] 石呈祥. 京剧艺术: 中国文化的一朵奇葩 [M]. 河北大学出版社, 2003.

歌舞伎和京剧——以道具为中心

晓莹

(内蒙古师范大学 外国语学院 日语系, 内蒙古 呼和浩特 010022)

[摘要] 歌舞伎是日本传统艺术表演形式之一,也是舞台艺术,源自江户时期生机勃勃的大众民间文化。而其京剧是中国的国粹,也是古典戏剧。源自清代,始于北京。两者都属于文化,通过从歌舞剧和京剧使用道具的比较,可以发现共同点和不同点。如动物道具时,歌舞伎是具体,形象。而京剧是抽象,象征等不同之处。

[关键词] 歌舞伎; 京剧; 道具